

見本

JIS A 1102	骨材のふるい分け試験				管理番号 2025XXXXX	
件名	品質管理					
産地又は鉱山名	〇〇鉱山		採取年月日	令和7年4月1日		
骨材の種類	S-20(5号砕石)					
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長		試験年月日	令和7年4月30日		
試験前の試料質量	4000g		ふるい分け方法	機械及び手動		
粗骨材						
ふるいの呼び寸法 (mm)	連続する各ふるいの間に留まる量		各ふるいにとどまる 質量分率(%)	各ふるいを通して する質量分率(%)	粒度規格 JIS A 5001	
	質量(g)	質量分率(%)				
25	0.0	0	0	100	100	
20	240.0	6	6	94	85 ~ 100	
13	3,348.2	84	90	10	0 ~ 15	
5	406.8	10	100	0	-	
2.5	4.4	0	100	0	-	
-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	
通過重量百分率(%) 100 90 80 70 60 50 40 30 20 10 0 0.01 0.1 1 10 100 ふるい目の呼び寸法(mm) 標準粒度 試料						
備考						

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1110		骨材の密度及び吸水率試験		管理番号 2025XXXXX	
件 名		品質管理			
産地又は鉱山名		〇〇鉱山	採 取 年 月 日	令和7年4月1日	
骨 材 の 種 類		S-20(5号碎石)			
試 験 責 任 者		(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試 験 年 月 日	令和7年4月30日	
規 格		JIS A 5001	基 準	表乾密度 2.45以上	
				吸水率 3.0以下	
粗骨材					
測 定 番 号			1	2	
密 度	① 表乾試料の質量 (g)		2,000.0	2,000.0	
	② 水中における試料の見掛けの質量 (g)		1,253.4	1,253.1	
	④ 水温 (℃)		21.0	21.0	
	⑤ 水の密度 (g/cm ³)		0.9980	0.9980	
	⑥ 表乾密度 ①×⑤／(①－②) (g/cm ³)		2.67	2.67	
	⑦ 表乾密度平均値 (g/cm ³)		2.67		
	⑧ 乾燥後の試料の質量 (g)		1,991.3	1,990.7	
	⑨ 絶乾密度 ⑧×⑤／(①－②) (g/cm ³)		2.66	2.66	
	⑩ 絶乾密度平均値 (g/cm ³)		2.66		
吸 水 率	⑪ 吸水率 {(①－⑧)／⑧}×100 (%)		0.44	0.47	
	⑫ 吸水率平均値 (%)		0.46		
備 考					

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験		管理番号 2025XXXXX
件名	品質管理		
産地又は鉱山名	〇〇鉱山	採取年月日	令和7年4月1日
骨材の種類	S-20(5号碎石)		
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試験年月日	令和7年4月30日
試料の状態	絶乾状態	試料の詰め方	ジグギング
粗骨材			
測定番号	1	2	
① 容器の容積 (l)	10.000	10.000	
② 容器の質量+試料の質量 (kg)	20.013	20.100	
③ 容器の質量 (kg)	3.999	3.999	
④ 試料の質量 ②-③ (kg)	16.014	16.101	
⑤ 骨材の単位容積質量 ④/① (kg/l)	1.60	1.61	
⑥ 平均値 (kg/l)	1.61		
⑦ 絶乾密度 (g/cm³)	2.67		
⑧ 骨材の実績率 ⑤/⑦×100 (%)	59.9	60.3	
⑨ 平均値 (%)	60.1		
備考	※骨材の実績率については密度及び吸水率試験を実施した場合にのみ記載されます。		

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1137	骨材中に含まれる粘土塊量の試験		管理番号 2025XXXXX
件名	品質管理		
産地又は鉱山名	〇〇鉱山	採取年月日	令和7年4月1日
骨材の種類	S-20(5号碎石)		
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試験年月日	令和7年4月30日
試験の方法	JIS A 1137 付属書A	試験回数	2回
規格	舗装施工便覧	基準	0.25以下
粗骨材			
測定番号	1	2	
① 5mmふるいにとどまる試料の乾燥質量 (g)	2500.0	2500.0	
② 粘土塊を取り除いた後の試料の乾燥質量 (g)	2497.1	2497.8	
③ 粘土塊量 $\{(\text{①}-\text{②})/\text{①}\} \times 100$ (%)	0.12	0.09	
④ 平均値 (%)	0.11		
備考	注) JIS A 1137 付属書A 『JIS A 1103を行わずに試験する場合の骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法』 微粒分量試験を行わずに試験する場合。		

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

舗装調査・試験法 便覧A007	粗骨材中の軟石量試験						管理番号 2025XXXXX	
件名	品質管理							
産地又は鉱山名	〇〇鉱山				採取年月日	令和7年4月1日		
骨材の種類	S-20(5号碎石)							
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長				試験年月日	令和7年4月30日		
規格	舗装施工便覧				基準	5.0以下		
群(mm)	① 各群の 質量 百分率 (%)	② 試料質量 (g)	③ 試料個数 (個)	④ 軟石質量 (g)	⑤ 軟石個数 (個)	⑥ 各群の 軟石質量 百分率 ④/②×100 (%)	⑦ 各群の 軟石個数 百分率 ⑤/③×100 (%)	⑧ 骨材の 軟石質量 百分率 ①×⑥/100 (%)
2.36 ～ 4.75	0.0	—	—	—	—	—	—	—
4.75 ～ 13.2	10.2	200.0	65	6.0	1	3.0	1.5	0.3
13.2 ～ 19	85.1	1000.0	150	0.0	0	0.0	0.0	0.0
19 ～ 37.5	4.8	—	—	—	—	—	—	—
37.5 ～ 53	0.0	—	—	—	—	—	—	—
合計	100.0	—	—	—	—	—	—	0.3
備考								

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

舗装調査・試験法 便覧A008	骨材の形状試験			管理番号 2025XXXXX
件名	品質管理			
産地又は鉱山名	〇〇鉱山	採取年月日	令和7年4月1日	
骨材の種類	S-20(5号碎石)			
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試験年月日	令和7年4月30日	
規格	舗装施工便覧	基準	10%以下	
項目			結果	
① 試験試料の質量		(g)	1000.5	
② 4.75mmのふるいにとどまった質量		(g)	1000.1	
③ 細長いあるいは扁平と判定された骨材の質量		(g)	6.9	
④ 細長いあるいは扁平と判定されなかった骨材の質量		(g)	993.2	
⑤ 細長いあるいは扁平な骨材の含有量		③/(③+④)×100 (%)	0.7	
備考				

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による 粗骨材のすりへり試験						管理番号 2025XXXXX	
件 名	品質管理							
産地又は鉱山名	〇〇鉱山				採 取 年 月 日		令和7年4月1日	
骨 材 の 種 類	S-20(5号砕石)							
試 験 責 任 者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長				試 験 年 月 日		令和7年4月30日	
規 格	-				基 準		-	
粒度区 網 ふるいの 呼び寸法で区分	A	B	C	D	E	F	G	H
80〜60					2,500±50			
60〜50					2,500±50			
50〜40					5,000±50	5,000±50		
40〜25	1,250±25					5,000±25	5,000±25	
25〜20	1,250±25	2,500±10					5,000±25	
20〜15	1,250±25	2,500±10						5,000±10
15〜10	1,250±25		2,500±10					
13〜5								
10〜5			2,500±10					
5〜2.5				5,000±10				
試料の全質量 (g)	5,000±10	5,000±10	5,000±10	5,000±10	10,000±100	10,000±75	10,000±50	5,000±10
球 の 数 (個)	12	11	8	6	12	12	12	10
球の全質量 (g)	5,000±25	4,580±25	3,330±25	2,500±25	5,000±25	5,000±25	5,000±25	4,160±25
回 転 数 (回)	500	500	500	500	1000	1000	1000	500
粒 度 区 分						H 区分		
① 試験前の試料の質量 (g)						5,000.0		
② 試験後の1.7mmふるいにとどまった試料の質量 (g)						3,950.0		
③ すりへり損失質量 ①−② (g)						1,050.0		
④ すりへり減量 $\{((①-②)/①) \times 100\}$ (%)						21.0		
備 考								

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1122	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験					管理番号 2025XXXXX	
件名	品質管理						
産地又は鉱山名	〇〇鉱山			採取年月日	令和7年4月1日		
骨材の種類	S-20(5号碎石)						
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長			試験年月日	令和7年4月30日		
規格	JIS A 1122			基準	12%以下		
粗骨材							
とどまるふるい (mm)	通るふるい (mm)	① 各群の 質量百分率 (%)	② 試験前の 各群の質量 (g)	③ 試験後の 各群の質量 (g)	④ 各群の 損失質量百分率 $(1-(③/②)) \times 100$ (%)	⑤ 骨材の 損失質量百分率 $① \times ④ / 100$ (%)	
2.36	4.75	0.0	－	－	－	－	
4.75	9.5	0.0	－	－	－	－	
9.5	13.2	0.1	－	－	0	0.0	
13.2	19	54.4	751	751	0	0.0	
19	31.5	45.5	1002	999	0.3	0.1	
31.5	37.5	0.0	－	－	－	－	
37.5	53	0.0	－	－	－	－	
合計		100.0	－	－	－	0.1	
備考							

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1102	骨材のふるい分け試験				管理番号 2025XXXXX																								
件名	品質管理																												
産地又は鉱山名	〇〇鉱山		採取年月日	令和7年4月1日																									
骨材の種類	スクリーニングス																												
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長		試験年月日	令和7年4月30日																									
試験前の試料質量	1000g		ふるい分け方法	機械及び手動																									
細骨材																													
ふるいの呼び寸法 (mm)	連続する各ふるいの間に留まる量		各ふるいにとどまる 質量分率(%)	各ふるいを通過する 質量分率(%)	粒度規格 JIS A 5001																								
	質量(g)	質量分率(%)																											
13	0.0	0	0	100																									
5	1.1	0	0	100	～ 100																								
2.5	67.7	7	7	93	85 ～ 100																								
0.6	450.1	45	52	48	25 ～ 55																								
0.3	144.2	14	66	34	15 ～ 40																								
0.15	75.8	8	74	26	7 ～ 28																								
0.075	72.1	7	81	19	0 ～ 20																								
-	-	-	-	-	-																								
-																													
通過重量百分率(%) <table><thead><tr><th>ふるい目の呼び寸法 (mm)</th><th>標準粒度 (%)</th><th>試料 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>0.075</td><td>0</td><td>7</td></tr><tr><td>0.15</td><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>0.3</td><td>15</td><td>14</td></tr><tr><td>0.6</td><td>25</td><td>45</td></tr><tr><td>1.2</td><td>40</td><td>52</td></tr><tr><td>2.5</td><td>85</td><td>93</td></tr><tr><td>5</td><td>100</td><td>100</td></tr></tbody></table> ふるい目の呼び寸法 (mm) 標準粒度 試料						ふるい目の呼び寸法 (mm)	標準粒度 (%)	試料 (%)	0.075	0	7	0.15	7	8	0.3	15	14	0.6	25	45	1.2	40	52	2.5	85	93	5	100	100
ふるい目の呼び寸法 (mm)	標準粒度 (%)	試料 (%)																											
0.075	0	7																											
0.15	7	8																											
0.3	15	14																											
0.6	25	45																											
1.2	40	52																											
2.5	85	93																											
5	100	100																											
備考																													

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1109		骨材の密度及び吸水率試験		管理番号 2025XXXXX	
件 名		品質管理			
産地又は鉱山名		〇〇鉱山	採 取 年 月 日	令和7年4月1日	
骨 材 の 種 類		スクリーニングス			
試 験 責 任 者		(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試 験 年 月 日	令和7年4月30日	
規 格		JIS A 5001	基 準	表乾密度 2.45以上	
				吸水率 3.0以下	
細骨材					
測 定 番 号			1	2	
密 度	① (フラスコ+水500ml)の質量	(g)	700.8	698.6	
	② 密度試験用試料の質量	(g)	500.0	500.0	
	③ (フラスコ+試料+水)の質量	(g)	1012.0	1010.0	
	④ 水温	(℃)	23	23	
	⑤ 水の密度	(g/cm ³)	0.9975	0.9975	
	⑥ 表乾密度	$② \times ⑤ / (① + ② - ③)$ (g/cm ³)	2.64	2.64	
	⑦ 表乾密度平均値	(g/cm ³)	2.64		
	⑧ 絶乾密度	$⑥ \times (⑪ / ⑩)$ (g/cm ³)	2.60	2.61	
	⑨ 絶乾密度平均値	(g/cm ³)	2.61		
吸 水 率	⑩ 吸水率試験用表乾試料の質量	(g)	500.0	500.0	
	⑪ 乾燥後の吸水率試験用試料の質量	(g)	493.0	493.5	
	⑫ 吸水率	$\{ (⑩ - ⑪) / ⑪ \} \times 100$ (%)	1.42	1.32	
	⑬ 吸水率平均値	(%)	1.37		
備 考					

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験		管理番号 2025XXXXX
件名	品質管理		
産地又は鉱山名	〇〇鉱山	採取年月日	令和7年4月1日
骨材の種類	スクリーニングス		
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試験年月日	令和7年4月30日
試料の状態	絶乾状態	試料の詰め方	棒突き
細骨材			
測定番号	1	2	
① 容器の容積 (l)	2.000	2.000	
② 容器の質量+試料の質量 (kg)	4.100	4.080	
③ 容器の質量 (kg)	0.808	0.808	
④ 試料の質量 ②－③ (kg)	3.292	3.272	
⑤ 骨材の単位容積質量 ④／① (kg/l)	1.65	1.64	
⑥ 平均値 (kg/l)	1.65		
⑦ 絶乾密度 (g/cm ³)	2.58		
⑧ 骨材の実績率 ⑤／⑦×100 (%)	64.0	63.6	
⑨ 平均値 (%)	63.8		
備考	<u>※骨材の実績率については密度及び吸水率試験を実施した場合にのみ記載されます。</u>		

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1137	骨材中に含まれる粘土塊量の試験		管理番号 2025XXXXX
件名	品質管理		
産地又は鉱山名	〇〇鉱山	採取年月日	令和7年4月1日
骨材の種類	スクリーニングス		
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試験年月日	令和7年4月30日
試験の方法	JIS A 1137 付属書A	試験回数	2回
規格	舗装施工便覧	基準	0.25以下
細骨材			
測定番号		1	2
① 1.2mmふるいにとどまる試料の乾燥質量 (g)		600.0	600.0
② 粘土塊を取り除いた後の試料の乾燥質量 (g)		599.2	598.7
③ 粘土塊量 $\{(\text{①}-\text{②})/\text{①}\} \times 100$ (%)		0.13	0.22
④ 平均値 (%)		0.18	
備考	注) JIS A 1137 付属書A 『JIS A 1103を行わずに試験する場合の骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法』 微粒分量試験を行わずに試験する場合。		

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1122	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験				管理番号 2025XXXXXX	
件名	品質管理					
産地又は鉱山名	〇〇沖		採取年月日	令和7年4月1日		
骨材の種類	海砂					
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長		試験年月日	令和7年4月30日		
規格	JIS A 1122		基準	12%以下		
細骨材						
とどまるふるい (mm)	通るふるい (mm)	① 各群の 質量百分率 (%)	② 試験前の 各群の質量 (g)	③ 試験後の 各群の質量 (g)	④ 各群の 損失質量百分率 $(1-(③/②)) \times 100$ (%)	⑤ 骨材の 損失質量百分率 $① \times ④ / 100$ (%)
-	0.15	20.8	-	-	-	-
0.15	0.3	18.1	-	-	-	-
0.3	0.6	16.7	100.0	98.9	1.1	0.2
0.6	1.18	20.8	100.0	99.3	0.7	0.1
1.18	2.36	20.8	100.0	99.1	0.9	0.2
2.36	4.75	2.8	-	-	0.9	0.0
4.75	9.5	0.0	-	-	-	-
合計		100.0	-	-	-	0.5
備考						

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。